８０対２０の法則（パレートの法則）概要

８０対２０の法則概要
・８０対２０の法則とは、投入、原因、努力のわずかな部分が、産出、
　結果、報酬の 　大きな部分をもたらすという法則である。
・仕事の成果の８０％は、費やした時間の２０％から生まれる。
・売上の８０％を占めているのは、２０％の製品、２０％の顧客で
　ある。利益をとって 　みても、この比率に変わりはない。

８０対２０の法則は、何をすべきかを教えてくれる。
・努力の平均水準を上げるのではなく、努力を１点に集中する。
・決められたコースを走るのではなく、近道を探す。
・最小限の努力で、人生の支配権を握る。
・網を広げるのではなく、網を狭める。
・多くの分野で平均点を取るのではなく、一つの分野で突出した
　成績を上げる。
・日常生活で、出来る限りアウトソーシングを進める。
　庭仕事でも、自動車の修理でも、自分でやらずに
　出来るだけ専門家に任せる。
・よくよく考えて仕事と会社を選ぶ。できれば、他人に雇われるより、
　他人を雇った方がよい。
・いちばん得意とすること、いちばん楽しいと思うことだけをやる。
・水面下に隠れている皮肉な現象や不思議な出来事を探す。
・重要な分野ではすべて、２０％の努力が結果の８０％につながる
　ように調整する。
・手当たり次第にチャンスに飛びつくのではなく、気をしずめ、
　仕事量を減らし、ゴールへの最短距離に焦点を当てる。
・脂が乗り切った時期に訪れる『幸運の連続』を大切にし、
　それを元手に将来の成功を確保する。